8 (粗)付加価値額

(1)概況

付加価値額(従業者 4~29 人は粗付加価値額)は 9209 億円で、前年に比べ 97 億円の増額 (前年比 1.1%増)で 2 年ぶりに増加に転じた。(利用上の注意 522)

規模別にみると小規模層では \triangle 3.2%減であったが中規模層、大規模層では、それぞれ 2.6%及び 0.9%の増であった。

(表 15)

(2)業種別状況

前年に比べ増加したのは石油・石炭など8業種、減少がゴム製品など16業種となった。

(表 15, 図 18)

図18 業種別(粗)付加価値額の前年比較

□□ 増減額 → 増減率

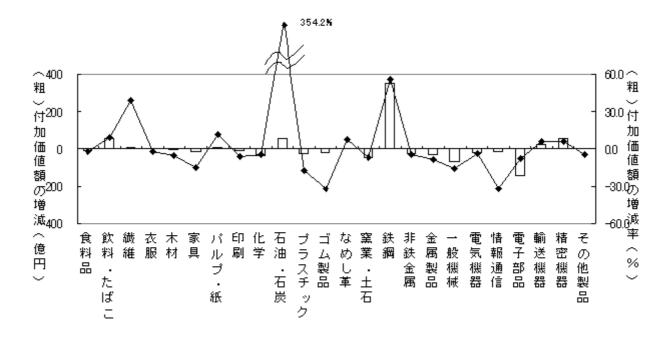
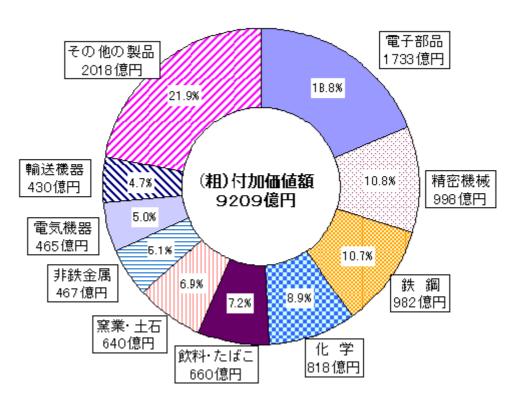


表 15 業種別(粗)付加価値額(従業者4人以上)

12、10 水性///								、 従業者30人以上			AXX.	
產業中分類	13年	14年	増減率	構成比	13年	14年	増減率	構成比	13年	14年 [増減率	構成比
	百万円	百万円	%	%	百万円	百万円	%	%	百万円	百万円	%	%
総数	920,719	920,938	1.1	100.0	106,979	103,122	△ 3.2	100.0	813,740	817,816	1.6	100.0
09食 料 品	43,533	42,657	Δ 2.0	4.6	13,647	14,452	5.9	14.0	29,886	28,205	△5.6	3.4
10飲料・たばこ	60,220	65,968	9.5	7.2	3,582	3,356	△ 6.3	3.3	56,638	62,612	10.5	7.7
11繊 維	2,839	3,951	39.2	0.4	893	445	△ 50.1	0.4	1,946	3,505	80.2	0.4
12衣 服	8,011	7,807	\triangle 2.6	0.8	3,569	3,457	△ 3.1	3.4	4,442	4,350	\triangle 2.1	0.5
15术 材	12,041	11,381	\triangle 5.5	1.2	10,208	9,480	△ 7.1	9.2	1,834	1,901	3.7	0.2
14家 具	9,648	8,228	△ 14.7	0.9	5,051	4,494	△ 11.0	4.4	4,597	3,733	△ 18.8	0.5
15バルヴ・紙		11,356	11.5	1.2	964	1,009	4.6	1.0	9,216	10,347	12.3	1.3
16印 刷		-	\triangle 6.6	1.2	6,831	-	△ 12.1	5.4	14,294	5,277	$\triangle 0.0$	0.6
17化 学		81,782	\triangle 4.6	8.9	5,035	4,434	△ 11.9	4.3	80,654	77,347	\triangle 4.1	9.5
18石 油 ・ 石 炭	1,654	7 , 513	354.2	0.8	X	X	X	X	X	X	X	X
19プラスチック	16,189	13,422	△ 17.1	1.5	5,237	4,443	△ 15.1	4.3	10,952	8,979	△ 18.0	1.1
20ゴ ム 製 品	6,162	4,144	△ 32.7	0.4	535	451	△ 15.7	0.4	5,626	3,692	△ 34.4	0.5
21な め し 革		388	7.8	0.0	X	X	X	X	X	X	X	X
22窯 業・土 石	68,674	63,960	\triangle 69	6.9	17,158	15,555	\triangle 9.3	15.1	51,516	48,404	\triangle 6.0	5.9
25鉄 鋼	62,914	98,227	56.1	10.7	1,600	2,063	28.9	2.0	61,314	96,164	56.8	11.8
24非 鉄 金 属		46,660	△ 4.9	5.1	1,146	4,871	325.0	4.7	47,897	41,790	△ 12.8	5.1
25金 属 製 品		34,129	△83	3.7	10,826	9,806	\triangle 9.4	9.5	26,382	24,323	△7.8	3.0
26一 般 機 械		37,887	△ 15.5	4.1	9,100	7,761	△ 14.7	7.5	35,728	30,125	△ 15.7	3.7
27電 気 機 器		46,456	\triangle 4.1	5.0	3,525	3,438	△ 2.5	3.3	44,905	43,018	\triangle 4.2	5.3
28情 報 通 信	4,969	3,347	△ 32.6	0.4	988	659	△ 33.3	0.6	3,981	2,688	△ 32.5	0.3
29電 子 部 品		173,251	△7.6	18.8	358	183	△ 49.1	0.2	187,220	173,069	△7.6	21.2
30輸 送 機 器		43,047	6.5	4.7	2,600	3,398	30.7	3.3	37,831	39,648	4.8	4.8
31精 密 機 器		99,780	6.1	10.8	235		△ 57.2	0.1	93,792	99,680	6.3	12.2
32その他製品		4,737	△ 4.6	0.5	2,229	2,127	△ 4.6	2.1	2,739	2,610	△ 4.7	0.3

[・]日本標準産業分類の改訂に伴い、総数および「16 印刷」の増減数、増減額、増減率は、平成13年の新聞業及び出版業を除い た数値と比較している。 また、「27 電気機器」、「28情報通信」、「29電子部品」の平成13年の数値は新分類により表示している。

図19 業種別(粗)付加価値額と構成比



[・]この表に示す額は100万円単位であるが、増減額、増減率、構成的は原数値から算出している。

(3)従業者規模別状況

小規模層では昨年に引き続き減少したが中規模層と大規模層は増加に転じた。(利用上の注意 522)

•規模別構成比

小規模層	(4~29人)	11.2%	(1031 億円)
中規模層	(30~ 299 人)	39.4%	(3628 億円)
大規模層	(300人 以上)	49.4%	(4551 億円)

(表 16)

表16 従業者規模別(租)付加価値額(従業者4人以上)

		4 24.244	()	付加価値率		1事業所当たり		1人当たり				
従業者規模別	事業	従業	13年	14年			(30人以上)		(粗)付加価値額		(粗)付加価値額	
	所数	者数			増減率	構成比	13年	14年	13年	14年	13年	14年
		人	百万円	百万円	%	%	%	%	百万円	百万円	万円	万円
総数	2,038	65,786	920,719	920,938	1.1	100.0	33.7	33.9	425	452	1,322	1,400
(小規模)	1,610	17,534	106,979	103,122	$\triangle 3.2$	11.2	_	_	62	64	575	588
4~9	882	5,318	28,369	25,079	\triangle 11.3	2.7	_	-	29	28	479	472
10~19	517	7,068	42,663	45,229	6.1	4.9	_	-	81	87	596	640
20~29	211	5,148	35,947	32,814	\triangle 7.9	3.6	-	-	158	156	648	637
(中規模)	402	31,799	353,938	362,751	2.6	39.4	41.9	44.7	861	902	1,066	1,141
30~49	140	5,539	42,160	47,821	14.2	5.2	43.9	44.6	293	342	738	863
50~99	165	11,003	137,399	118,076	△ 14.1	12.8	39.6	39.6	813	716	1,183	1,073
100~199	78	10,516	125,015	143,308	14.6	15.6	45.4	48.4	1,603	1,837	1,160	1,363
200~299	19	4,741	49,363	53,546	8.5	5.8	38.8	48.6	2,468	2,818	972	1,129
			-	•						-		-
(大規模)	26	16,453	459,803	455,066	0.9	49.4	29.2	28.4	17,030	17,503	2,581	2,766
300~499	15	5,395	109,077	82,436	△ 17.8	9.0	17.2	13.9	6,817	5,496	1,839	1,528
500~999	9	x	163,853	X	Х	Х	36.5	Х		X	3,200	×
1,000~	2	X	186,872	X	Х	Х	38.3	Х	62,291	Х	2,765	Х
_,	-	'-	- -			3-			,-,-,-			

- ・ 日本標準産業分類の殴打に伴い増減率は、平成13年の新聞業及び出版業を除いた数値と比較している。
- ・従業者規模30人以上における従業者数は、個人事業主及び無給家族従事者に常用労働者年間月平均数を加えた数であって、平成 14年12月31日現在の実数とは異なる。
- ・この表に示す額は1人当た※収粗)付加価値額を除いて100万円単位であるが増減率、構成比は原数値から算出している。

(4)付加価値率(従業者30人以上)

付加価値率は33.9%で、前年より0.2 ポイント上昇した。11 業種で上昇、13 業種で低下した。 業種別の付加価値率を高い順にみると、なめし革(X%)、精密機器(81.1%)、 窯業・土石 (60.3%)、飲料・たばこ(60.1%)、金属製品(58.0%)となっており、8 業種で50%を超えている。

(表 16, 17)

(5)1事業所当たり、従業者1人当たりの(粗)付加価値額

1 事業所当たりの(粗)付加価値額は 4 億 5188 万円で、前年に比べ 2982 万円の増加(前年 比 7.1%増)となった。

また、従業者 1 人当たりの(粗)付加価値額は 1400 万円で、前年に比べ 81 万円の増加(同 6.1%増)となった。

(利用上の注意 5(2)

(表 17)

表 17 業種別(粗)付加価値額[B](従業者 4 人以上)

	(粗)付加価値額				付加価	値率	13	事業所当た	· v	従業者1人当たり			
产************************************	13年	14年			(30,7,1	以上)		1)付加価値		(粗)	付加価値	直額	
産業中分類	134	144	増減率	構成比	13年	14年	13年	14年	増減率	13年	14年	増減率	
	百万円	百万円	%	%	%	%	珊	涆	%	珊	万円	%	
					•								
総数	920,719	920,938	1.1	100.0	33.7	33.9	42,469	45,188	7.1	1,322	1,400	6.1	
09食料品	43,533	42,657	$\triangle 2.0$	4.6	30.4	28.7	10,077	10,455	3.8	486	502	3.3	
10飲料・たばこ	60,220	65,968	9.5	7.2	55.3	60.1	97,129	115,733	19.2	3,860	4,363	13.0	
11 繊維	2,839	3,951	39.2	0.4	19.6	34.6	23,658	32,923	39.2	455	671	47.5	
12衣 服	8,011	7,807	$\triangle 2.6$	0.8	43.3	50.1	6,163	6,730	9.2	243	276	13.6	
13术 材	12,041	11,381	\triangle 5.5	1.2	49.0	48.9	4,527	4,645	2.6	477	484	1.5	
14家 具	9,648	8,228	△ 14 . 7	0.9	37.9	35.5	7,254	6,800	△ 6.3	530	485	△ 85	
15パルブ・紙	10,181	11,356	11.5	1.2	39.1	41.9	42,419	45,422	7.1	1,158	1,360	17.4	
16印 刷	21,124	10,863	$\triangle 6.6$	1.2	65.2	54.7	16,249	9,613	0.0	864	610	0.7	
17化 学	85,689	81,782	\triangle 4.6	8.9	27.0	29.8	219,714	209,697	△ 4.6	3,512	3,562	1.4	
18石油・石炭	1,654	7,513	354.2	0.8	X	X	16,542	75,128	354.2	273	1,254	359.3	
19ブラスチック	16,189	13,422	\triangle 17.1	1.5	23.5	21.3	18,824	17,431	△ 7.4	544	458	△ 15.8	
20ゴム製品	6,162	4,144	△ 32.7	0.4	52.0	40.1	51,348	34,531	△ 32.8	757	811	7.1	
21なめし革	360	388	7.8	0.0	X	X	5,997	6,467	7.8	404	431	6.7	
22窯 業・土 石	68,674	63,960	$\triangle 6.9$	6.9	59.2	60.3	37,323	36,135	△ 3.2	1,417	1,422	0.4	
23鉄 鋼	62,914	98,227	56.1	10.7	26.4	33.5	285,975	427,075	49.3	1,898	3,039	60.1	
45 04 0 0		10.000					050 005	004 405					
24非鉄金属	49,043	46,660	△ 4.9	5.1	27.3	23.6	350,307	291,627	△ 16.8	4,359	3,261	△ 25.2	
25金属製品	37,207	34,129	△8.3	3.7	59.0	58.D	22,016	22,018	0.0	902	886	△ 1.8	
26一般機械	44,828	37,887	△ 15.5	4.1	32.6	28.2	32,484	27,858	△ 14.2	827	711	△ 14.0	
27電 気 機 器	48,430	46,456	△ 4.1	5.0	19.7	15.4	52,076	50,496	△ 3.0				
28情 報 通 信	4,969	3,347	△ 32.6	0.4	57.0	45.1	55,213	844, 41	△ 24.2	1,574	3,710	135.7	
	107 570	172.051	A 7 C	ا ا	00.0		EE1 600	E41 410		J			
29電子部品	187,578	173,251	△7.6	18.8	39.2	42.4	551,699	541,410	△ 1.9	1.105	1 105		
30輸送機器	40,431	43,047	6.5	4.7	36.9	37.2	45,945	46,790	1.8	1,135	1,195	5.3	
31精密機器	94,026	99,780	6.1	10.8	82.6	81.1	626,842	712,715	13.7	4,855	4,935	1.6	
32その他製品	4,968	4,737	\triangle 4.6	0.5	51.1	52.3	8,279	9,109	10.0	517	550	6.4	

[・]日本標準産業分類の改訂に伴い、総数および「16 印刷」の増減数、増減額、増減率は、平成13年の新聞業及び出版業を除いた数値と比較している。 また、「27 電気機器」、「28情報通信」、「29電子部品」の平成13年の数値は、従業者1人当たり(粗)付加価値額以外の項目を、新分類により表示している。

[・] 平成13年及び14年の付加価値額は100万円単位であるが増減率、構成比は原数値から算出している。

付加価値率=付加価値額÷(生産額-消費税を除く内国消費税額-推計消費税額)×100 (従業者 30 人以上)

従業者 1 人当たり付加価値額=付加価値額÷(常用労働者年間月平均数+個人事業主等) (従業者 30 人以上)

従業者 1 人当たり粗付加価値額=粗付加価値額÷(常用労働者数+個人事業主等) (従業者 4~29 人)

※個人事業主及び無給家族従業者は「個人事業主」と略称している。